

# 有松まちづくりの会のあゆみ

## 訴えます

朝日新聞の記事や絞祭の日のピラでご存知の方も多いと思いますが、去年10月、「有松・まちづくりの会」準備会が生まれました。

私たちの町・有松は、有松絞とともに、当時の繁栄ぶりを残すすぐれた文化遺産に恵れています。どっしりとした屋根、白壁、格子などに象徴される江戸時代の町屋建築の数々は、全国に誇るべき私たちの町の宝です。じっさい、一部の学者などは高く評価し、文化庁も保存すべき歴史的集落の中の有力候補に推しています。

でも……。誇るべき古い家々もじっさいに暮らしていくとなると、たいへん不便なものです。その上、都市化の波の中で、新しい家もどんどん作られ、古い家は自然に壊されていきます。こんな私たちの町の「流れ」を自然のままに放っておいてよいものなのでしょうか。

名古屋女子大学などのグループが46年、私たちの町でおこなったアンケートによると、約8割の人々が、なんらかの形で歴史的な家並みを守りたいと望んでいます。

しかし古い家は住みにくい。どうしたらよいのでしょうか。

そこで、格調高い歴史的な家並みの美しさを守りながら、現代的な便利で豊かな生活環境がつかれないものか。そんな新しい有松の町づくりを私たち有松で考えてみよう、というのがこの会の主旨です。

昭和47年10月(1972年) 「有松・まちづくりの会」準備会 発足  
格調高い歴史的な家並みの美しさを守りながら、現代的な便利で豊かな生活環境がつかれないものか。そんな新しい有松の町づくりを私たちで考えてみよう、というのがこの会の主旨です。



準備会作成資料

昭和48年02月(1973年) 「有松まちづくりの会」 発足  
本会は、江戸初期より絞産地として発達した有松町の町並みを保存し、その生活環境の整備・改善を計ることを目的として発足した。



## 有松のまちづくりに関係した主な動き

- 1973年2月 有松まちづくりの会 発足
- 1974年4月 妻籠、今井町の住民組織とともに「町並み保存連盟」(現全国町並み保存連盟) 結成
- 1978年4月 有松にて第1回全国町並みゼミ開催(愛知県足助町と有松の共催)
- 1983年3月 有松まちづくりの会会報「有松」第1号発行
- 1984年3月 名古屋市町並み保存地区 第1号に指定
- 1990年~ 区画整理事業
- 1994年3月 都市計画決定(有松駅前第1種市街地再開発事業)
- 2001年 名古屋市が重伝建選定同意書を却下
- 2003年 有松あないびとの会 発足
- 2005年3月 有松駅北にイオン有松ショッピングセンターオープン
- 2008年 有松開村400年
- 2008年度 無電柱化工事開始
- 2009年7月 中横竹田邸の保存活動開始。
- 2010年 まちづくりの会が「伝建・重伝建推進委員会」を設置し、名古屋市と協調して活動を開始。
- 2011年3月 一里塚再建(名二環建設の副産物)
- 2012年 無電柱化完工。同時に一方通行導入。
- 2014年5月 住民アンケートで伝建地区賛同が85%
- 2015年8月 名古屋市が有松町並み保存地区を、伝統的建造物群保存地区に指定
- 2016年4月 有松の町並みが、全国111番目の重要伝統的建造物群保存地区に選定
- 2017年11月 第40回全国町並みゼミ名古屋有松大会開催
- 2019年5月 日本遺産に認定



2012年2月有松一里塚笹植え



2013年3月無電柱化竣工開通式典



無電柱化前



無電柱化後



第40回町並みゼミ有松大会開会式2017年11月



2016年大晦日の祝賀提灯行列



設立50周年に市長感謝状2023年10月



有松を語ろう会 2024年3月20日



